



AM(3Dプリンティング)に関する ウェブセミナーを開催いたします。

金属加工を専門とするサービスビューローの立場から、
現状のAMの実力値や、私たちが考える、今後の可能性をご説明します

Our mission

日本でAM(Additive Manufacturing)が知られ始めたのが、およそ10年前の2013年。その後、海外においては航空分野をはじめ、自動車、エレクトロニクス、建設など様々な分野でAM技術が採用され、これまでの製造方法では実現できなかった価値が創造され続けています。

一方、日本国内において、AMの採用は限定的であり、最終製品・量産に取り入れられていることは非常に少ない状況です。これには、日本の既存のものづくり技術が優秀であることや、既存工法と新しい技術であるAMをコストだけの比較とし十分な検討ができていない、などの要因があるかと思いますが、今後のDX・デジタルツインの流れや技能継承の問題、製品サイクルの短期化などを踏まえると、AMを製品製造の選択肢の一つとしていくことは、今、取り組まなければならない重要課題であると考えます。

AMをどのように自社製品の製造に取り入れていくのか、金属加工を専門としながらAMに取り組む弊社であるからこそ、お伝えすることができる内容を、セミナー形式でご説明させていただくことで、貴社のAM活用推進とものづくり構造改革をサポートしたいと考えています。

「これから金属AMに取り組みたいと考えている企業の担当者様へ」 金属AM基本セミナー

開催日時	2022年5月25日(水) 13:20~14:00 ※終了時刻は前後する可能性があります。
開催場所	オンライン (zoom)
参加費	無料
定員	10名 (10社) ※5月23日(月) 12:00までにお申し込みください。 ※先着順となります。お申し込みいただいた後、視聴用URLをご連絡します。
セミナーの内容	■金属AMに関する基本 ○AMとは何か? ○AM(金属積層)造形方式の分類 ○造形方式によるメリット、デメリット ○PBF (パウダーベッド方式) について ○AMで実現できること、難しいこと ※質疑応答
対象	○自社製造に金属AMを取り入れたいと考えている方 ○金属AMに関心がある、設計開発や生産管理、調達担当者の方
主催	株式会社ODEC
講師	株式会社ODEC AM事業部GL 竹越 淳
お問合せ	株式会社ODEC ウェビナー運営事務局 TEL: 0737-82-3335 e-mail: a_takekoshi@odec-wakayama.com

お申込みはこちらから ※googleフォームが立ち上がりますので、ご入力ください。

<https://forms.gle/R1MNMQeGzoYkymNQA>

お問合せは、株式会社ODEC AM事業部ウェビナー担当 まで (TEL:0737-82-3335)